



トピックス

「熊本市防災基本条例」を全会一致で可決 →詳しくは、8Pをご覧ください

花畑広場・アミュひろばで開催!



クリスマスマーケット熊本2022

アミュひろば
(熊本駅白川口駅前広場)

11月25日(金)

～12月25日(日) 11:00～22:00

花畑広場

12月 9日(金)

※実施期日、内容等に関しては変更になる場合がございますので主催者情報等でご確認ください。

令和4年 第3回定例会の概要 9/5～9/30 会期 26日間

9月5日 本会議

- ・開会
- ・提案理由説明

9月7日～9日、12日～13日 本会議

- ・一般質問(5日間)

9月7日 予算決算委員会理事会

議会活性化検討会

9月12日 議会運営委員会

9月15日～16日 予算決算委員会

- ・総括質疑(2日間)

9月20日～21日 予算決算委員会分科会、部門別常任委員会

9月22日 環境水道委員会

9月28日 予算決算委員会

- ・分科会長報告、締めくくり質疑、表決

9月28日 議会運営委員会

9月29日 大都市税財政制度・都市問題等特別委員会

9月30日 本会議

- ・委員長報告
- ・質疑、討論、表決
- ・閉会

提出議案と議決結果

市長提出議案	62件	… 原案どおり可決62件、否決0件
議員提出議案	2件	… 原案どおり可決1件、否決1件
請願	0件	



一般質問

第3回定例会の主な質問内容は次のとおりです。
なお質問の詳細は、熊本市議会ホームページの会議録等をご覧ください。

公明党



藤永 弘議員

質問 1

投票支援カードの製作・導入を

選挙権はあるが投票行動が困難な重度知的や重度身体障がいがある方々へ、投票支援カードを製作し導入へ。

答弁

投票支援カードは、障がいのある方が投票するハードルを下げることに寄与するもので、他都市の事例を参考に導入に向け取り組む。

質問 2

避難行動支援にペット同伴避難所の設置を

ペットを飼われている方が、安心して避難行動ができるように、市有施設にペット同伴避難所の設置を求める。

答弁

水前寺競技場において、特別警報級の台風などの際のペット同伴避難所として、開設に向けて準備を進めている。



市民連合



吉村 健治議員

質問 1

熊本市の名義後援

旧統一教会系団体に名義後援し、後に取り消した。名義後援に関する市長の見解と当該関係団体との関わりは。

答弁

今後はさらに慎重に内容を精査し、後援の可否について適切な判断を行うよう徹底する。当該関係団体とは一切の関わりがない。

質問 2

学校部活動の地域移行について

本市における部活動の問題点と課題は。また、教員の働き方改革の推進と部活動の地域移行に関する取り組みは。

答弁

教員の負担などの課題があり、地域移行に関する庁内検討会議や検討委員会の設置、教員が兼業で指導する仕組みの構築などに取り組む。



熊本自民



光永 邦保議員

質問 1

本市で行う自衛官募集事務の状況を問う

安全安心の最後の砦となる自衛官が現在、大変な募集難。本市における自衛官募集事務の状況を問う。

答弁

市政だよりに募集情報記事を掲載する他、懸垂幕やのぼり旗の設置、ポスター掲示による広報宣伝などを実施している。

質問 2

パーク&ライド^(※1)への今後の取り組みについて

駐車場を提供して公共交通へと接続を図るパーク&ライドは渋滞解消への切り札。今後どのように取り組むのか。

答弁

公共交通の機能強化を図り、適した場所に駐車場を確保するとともに、行動変容を促すインセンティブについても検討を進める。



自民党



日隈 忍議員

質問 1

本市における地域防災力向上の取り組み

災害関連死を減らすための災害弱者への対策と、防災士養成講座の参加状況と養成後の支援について問う。

答弁

災害弱者は福祉避難所などへつなぎ、地域の関係機関と連携強化を図る。防災士養成後の支援として今年度よりフォローアップ研修に取り組む。

質問 2

プロスポーツチーム支援と球技専用施設の必要性

プロスポーツチームが本市に与えるさまざまな効果と民間資金を活用した球技専用施設の必要性について問う。

答弁

プロスポーツチームの競技開催は生涯スポーツの普及や本市のPR効果につながる。球技専用施設建設は中長期的課題と捉えている。



共産党



那須 円議員

質問 1

物価高騰やコロナ禍での市独自の支援を

他都市では、福祉施設への食料費補助や農家への肥料、飼料の補助が行われている。市独自の支援を行うべき。

答弁

各分野で支援を進めながら、今議会では農漁業者の利子補給などの補正予算を計上。国の経済対策を見据え、さらなる支援策を検討する。

質問 2

加齢性難聴者へ補聴器購入補助を

難聴と補聴器についての実態調査を実施すると共に加齢性難聴者に対して補聴器購入の補助を行うべき。

答弁

本市の実態を把握するため、独自のアンケート調査を検討する。また、補助制度については、今後も国に対して働きかけていく。



公明党



高瀬千鶴子議員

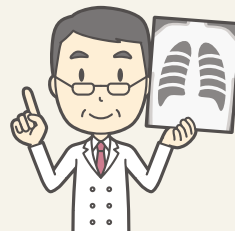
質問 1

肺がん検診の個別検診化で受診率向上へ

肺がん検診個別化の重要性や必要性について市長の見解を。また、個別化に向けた現在の状況や見通しは。

答弁

肺がん個別検診の導入は、がんの早期発見・早期治療による健康寿命の延伸などにつながり大変重要な取り組みであり、12月に開始予定である。



質問 2

詐欺被害予防に高齢者宅へ自動録音電話機を

高齢者宅への自動録音電話機の普及および購入費の助成が必要ではないかと考えるが市長の見解を。

答弁

自動録音電話機は詐欺被害防止に効果的であることから、購入費の助成も含めた具体的な取り組みを担当部局に指示した。

市民連合



福永 洋一議員

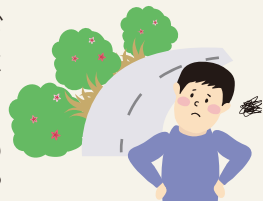
質問 1

花のあるまちづくりの取り組みについて

ツツジの管理について、適切な時期の剪定が実施されていない。花が綺麗に咲くように適正な管理を願う。

答弁

複数の樹種が植栽されていることや、除草作業も同時に行うことを踏まえて、今後地域の実情や樹種に見合う適正な剪定の検討を進める。



質問 2

子どもたちの声を反映した学習環境等の改善

不登校児対策・校則見直し・部活動指針の徹底・教科書の重さ軽減など、子どもたちの声を聞き改善すべき。

答弁

不登校対応や学習環境などの改善にあたっては、アンケートの実施や意見表明の機会を設けるなど、子どもたちの声を聞き、取り組む。



おしえて ひごまる

パーク&ライド^(※1) …………… 市街地への自動車の流入を抑制するための対策で、自宅から最寄りの駅や停留所まで自動車で行って駐車し、そこから公共交通機関に乗り換えて目的地まで移動する方法。



熊本自民



山本 浩之議員

質問 1

地域商店街の活性化

コロナ禍における地域商店街への支援策について、具体的な取り組みは。

答弁

プレミアム付商品券事業や空き店舗対策事業を実施しており、今後も状況を見極めつつ、実情に即した効果的な支援を実施していく。

質問 2

令和7年度全面開業予定の熊本競輪場

熊本競輪場再開の起爆剤として、特別競輪であるG1レースの招致のようなイベントについての見解は。

答弁

熊本地震からの復旧・再建を全国にアピールする絶好の機会であり、全面開業予定の令和7年度に特別競輪を招致できるよう努める。



自民党



齊藤 博議員

質問 1

飲食事業者の国民健康保険料の減免見直しを

新型コロナウイルス感染症の影響による、飲食事業者で時短要請協力金受給者の国民健康保険料減免見直しについて問う。

答弁

保険料の減免は国の基準に基づき実施している。別途、本市独自の減免制度もあるため、まずはご相談いただきたい。

質問 2

AIデマンドタクシー^(※2)の実証実験第2弾

実験対象地域に、長嶺中学校・錦ヶ丘中学校校区を中心とした周辺地域及び天明地区周辺を選定した理由。

答弁

子育て世代の支援を図る観点から児童生徒数や学習塾などが多い地域と、南区の中で高齢化が進んでいる地域を選定した。



共産党



上野美恵子議員

質問 1

反社会的集団「統一教会」との関係は断絶を

統一教会は、霊感商法などの違反行為を長年続け、行政・議員と癒着。反社会的団体と認識し、関係を断絶すべき。

答弁

本市としては、個別の団体を指定した上でということではなく、反社会的な団体全般との関わりを持つべきではないと考える。

質問 2

不公正な検証、借金を増やす庁舎整備は中止を

耐震評価を行った業者へ委託した検証は公正を欠く、市民一人約70万円の借金をさらに増やす庁舎整備は中止を。

答弁

有識者会議で建て替えの是非を含めご審議いただいており、その審議結果などを踏まえ、適切な時期に本市の考え方を示したい。



公明党



吉田 健一議員

質問 1

本市の視覚障がい者へさらなる支援拡充を

視覚障がい者への支援がまだまだ足りていない。歩行訓練士の確保や支援施設の設置など、さらなる支援拡充を。

答弁

歩行訓練士の養成への支援や支援施設の設置など、視覚障がい者への支援拡充は、他都市の状況などを今後調査研究していく。



質問 2

土木センターの要望書データ化など改善を

全区土木センター宛ての要望書の様式統一化や、本市HPから要望書のデータ入手など、要望書関連の改善は。

答弁

再度のご指摘後、統一様式を作成し運用しており、ホームページ掲載や掲載場所などが利用者に分かりやすくなるよう構成の改善も図る。

市民連合



田上 辰也議員

質問 1

市長は市電延伸の方針を明確に示してほしい

市電延伸の議論は、コロナ禍により止まっている。市民の要望も強い市電延伸について明確な今後の方針を。

答弁

コロナ禍による影響や変化を踏まえた公共交通の在り方の中で内部検討を進めながら、適切な時期に議会での議論を再開したい。



質問 2

女性リーダーの育成に対する取り組みを

日本のジェンダーギャップ指数^(※3)は世界で最低のレベル。政治と経済の分野でも活躍できる女性の人材育成を。

答弁

女性登用の推進は急務と認識している。リーダーとして活躍する女性人材の育成や、女性の活躍を応援する環境づくりに取り組む。

熊本自民



北川 哉議員

質問 1

災害時の支援物資供給体制整備の必要性

物資集配拠点候補の設定とその開設方法や受け入れ準備、入出荷レイアウトなどをマニュアル化する考えは。

答弁

運営マニュアルを整備しており、今後、入荷・出荷のレイアウトなどについても追加するなど、より効果的・効率的な運用を図っていく。



質問 2

新型コロナウイルス感染症の感染症分類

ひっ迫状況を鑑み、保健所業務や医療体制、経済の再生なども含め、感染症分類についての市長の考えは。

答弁

オミクロン株の特徴から、社会経済活動とバランスを図りつつ、感染症法上の位置づけについて議論を進めることが重要と考える。

市民連合



村上 博議員

質問 1

里親の養育にフォスタリング機関^(※4)の増設を

児童虐待で心に傷を負った子どもたちが、健やかに育つ環境・里親を増やすフォスタリング機関増設への認識は。

答弁

質の高い里親養育の実現に向け、フォスタリング機関が機能を十分に発揮できるよう、体制の充実など必要な対応を進めていく。

質問 2

外来種の魚と水草から江津湖の生態系を守る

市民の憩いの場である江津湖に繁茂している水草や、外来種の魚を除去し、江津湖の生態系を守る取り組みを。

答弁

市民団体などと連携し、引き続き外来生物の除去に取り組むとともに、生態系保全のさらなる周知啓発を行い、自然環境を守っていく。



おしえて
ひごまる

- AIデマンドタクシー^(※2) …… AI技術を活用し、利用時間や目的地が異なる複数の利用者予約に対して、効率的な運行ルートを選出し、1台の車両に複数の利用者が乗り合わせることができるタクシー。
- ジェンダーギャップ指数^(※3) …… 教育・経済・保健・政治の4分野で構成された各国の男女格差を数値化したもので、男女平等格差指数とも呼ばれる。日本は146か国116位で、特に政治・経済の分野で極めて低い数値となっている。
- フォスタリング機関^(※4) …… 実親と暮らせない子どもの里親への委託を推進するため、里親のリクルート、アセスメント、里親への研修、子どもと里親のマッチング、委託中の養育の支援、委託終了後の支援に至るまでの包括的な支援を行うための機関。



主な議案の概要

○令和4年度熊本市一般会計補正予算

総額128億7,815万円(減額補正予算含む)

＜新型コロナウイルス関連分の主な内容＞

●新型コロナウイルスワクチン接種経費…………… 37億9,300万円

●新型コロナウイルス感染症対策経費…………… 22億6,780万円

○旅行商品割引事業…………… 6億円

＜原油価格・物価高騰等関連分の主な内容＞

●電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業……52億7,500万円

＜通常分の主な内容＞

●社会保障・税番号制度推進経費…………… 3億円

●老人福祉施設整備費助成…………… 2億1,480万円

●…衛生費

○…商工費

●…民生費

●…総務費

○熊本市防災基本条例の制定について

災害時に市民等の生命、身体、財産及び暮らし並びに個人の尊厳を守るために、防災に関する基本的な考え方を示し、市、市民、事業者及び地域の防災組織等の役割を明らかにするとともに、防災に関する意識の醸成を図ることにより、地域防災力の最大化を図り、もって現在及び将来の市民が安心して暮らすことができる真に災害に強いまちを実現するため。

＜制定内容＞

1 総則

目的、定義、基本理念

2 自助、共助及び公助

市民の役割、事業者の役割、地域の防災組織の役割、市の役割、避難所の運営等、帰宅困難者に係る対策、避難行動要支援者への支援

3 情報の収集、分析及び発信

正確な情報の発信等

4 多様性の尊重

5 復旧及び復興

6 災害の教訓等の伝承

災害の教訓等の活用等、防災教育、熊本地震の日

＜施行日＞

令和4年(2022年)10月1日

○熊本市職員の定年等に関する条例の一部を改正する等の条例の制定について

地方公務員法の一部を改正する法律(令和3年法律第63号)の施行に伴い、職員の定年を引き上げるとともに、管理監督職務上限年齢制及び定年前再任用短時間勤務制の導入等をするため

＜主な制定内容＞

1 熊本市職員の定年等に関する条例(昭和59年条例第27号)の一部改正

(1) 定年の引上げ

(2) 管理監督職務上限年齢制の導入

(3) 定年前再任用短時間勤務制の導入

(4) 情報提供・意思確認制度の導入

2 熊本市職員の再任用に関する条例(平成13年条例第3号)の廃止

3 その他

(1) 暫定再任用制度の導入

(2) 改正内容1に伴う熊本市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例(平成17年条例第1号)の一部改正

＜施行日＞

令和5年(2023年)4月1日等

○熊本市手数料条例の一部改正について

個人番号カードを利用して証明書等自動交付機を介して証明書等の交付を行う場合における手数料について、当分の間、その減額を拡大するため。

＜改正内容＞

個人番号カードを利用して証明書等自動交付機を介して証明書等の交付を行う場合における手数料は、当分の間、一律10円とする。

※ 規則で定める日をもって終了

＜施行日＞

令和4年(2022年)12月1日等

※ 個人番号カードを利用し、証明書等自動交付機を介した場合の料金改正です。

対象となる証明書等	現行	改正後
住民票の写し	200円	10円
印鑑登録証明書		
市県民税(所得・課税)証明書		
納税証明書		
固定資産関係証明書	450円	
戸籍全部(個人)事項証明書		



令和3年度(2021年度)決算の概要

令和3年度における熊本市の一般会計決算は、歳入が4,261億円(前年度比マイナス288億円)、歳出が4,164億円(前年度比マイナス280億円)となりました。歳入と歳出を単純に差し引くと98億円の黒字の計算になりますが、翌年度へ繰り越すべき財源が36億円あり、差し引いて考えると、実質収支62億円の黒字となりました。この黒字は、令和4年度に繰り越され、歳入の一部となります。

〈一般会計・特別会計〉

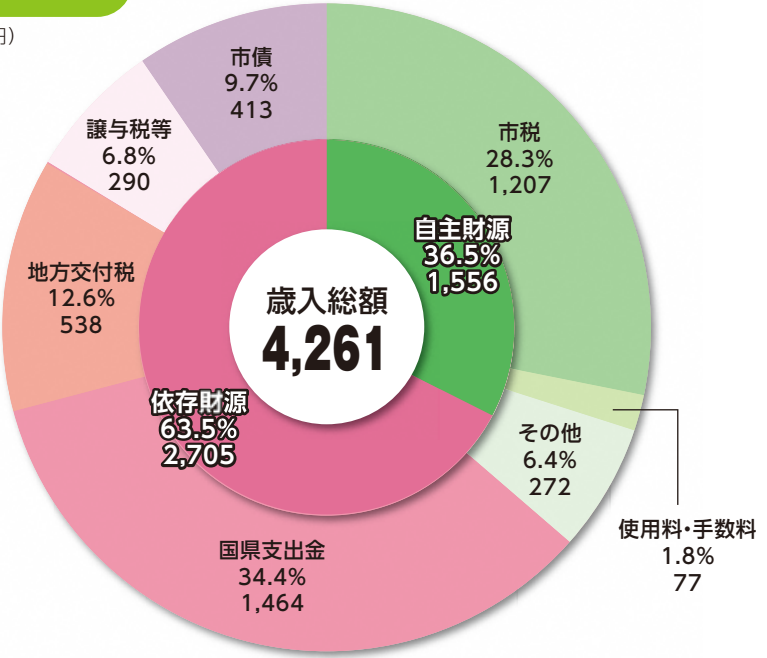
会計名	収入総額	支出総額	収入支出差引額
一般会計	4,261億3,882万円	4,163億7,447万円	97億6,435万円
特別会計	2,183億5,578万円	2,134億4,799万円	49億 779万円
合 計	6,444億9,460万円	6,298億2,246万円	146億7,214万円

〈企業会計・収益的収支について〉

会計名	収入総額	支出総額	収入支出差引額
病院事業会計	174億4,088万円	148億 930万円	26億3,158万円
水道事業会計	131億4,093万円	102億5,747万円	28億8,346万円
下水道事業会計	193億5,459万円	173億8,213万円	19億7,246万円
工業用水道事業会計	558万円	493万円	65万円
交通事業会計	19億7,268万円	20億 669万円	△3,401万円

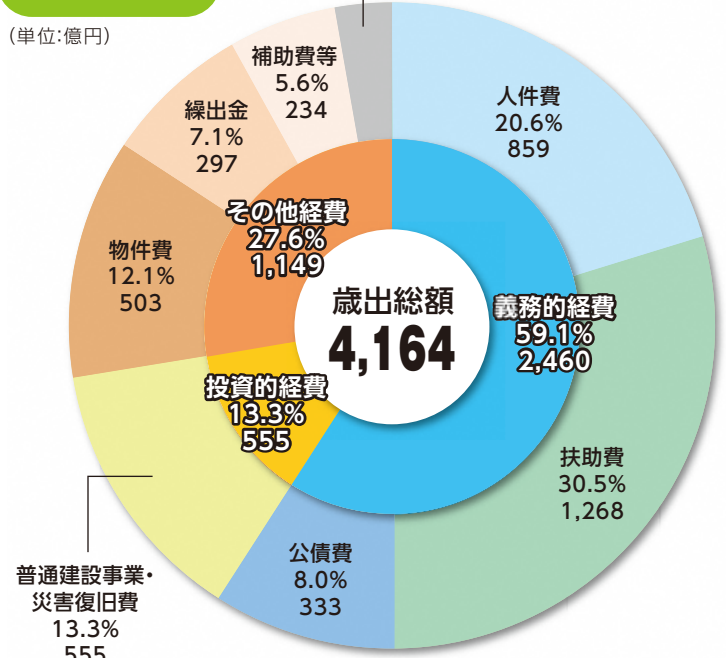
一般会計歳入

(単位:億円)



一般会計歳出

(単位:億円)





予算決算委員会の審査概要

全議員で構成する当委員会で、令和3年度決算、令和4年度補正予算及び関連議案について審査を行いました。質疑の詳細は、熊本市議会ホームページの会議録等をご覧ください。

総括質疑（9月15日、9月16日）

熊 本 自 民

質疑1 新型コロナウイルス感染症が与えた令和3年度決算への影響

令和3年度の決算において、当初予定していた歳入歳出に対し、新型コロナウイルス感染症によってどのような影響があったか。

質疑2 令和3年度の市政運営について

令和3年度の本市の運営は、全体を通して適正に行われたと考えているか。令和3年度決算や年間の運営から見えてくる本市の課題は何か。

質疑3 ふるさと応援寄附金（ふるさと納税）の成果と税収

令和3年度の特産品を活用したふるさと納税の額や、返礼品のためにかかった費用とそれによる経済効果、事業者に支払った額は。また、令和3年度の他自治体へのふるさと納税による減収額について問う。

質疑4 予定していた雇用確保のために課題の分析を

令和3年度において、人員の確保がかなわなかった原因についてはどのように分析しているのか。また、会計年度任用職員の報酬は、業務内容に釣り合いが取れているのか。就労環境や報酬に対する現状把握のためにアンケート調査を行ってほしい。

質疑5 新型コロナウイルス感染症における戦略的モニタリング検査の効果

事業の背景や費用対効果を指摘していた本事業の費用として、昨年4月に4,800万円、6月に1億3500万円が認められた。事業の遂行状況とその執行額を問う。

質疑6 商店街等プレミアム付商品券発行支援事業の成果

本事業について、令和3年度の経済効果をどのように見積もっているか。



質疑7 実績が伸びている企業誘致がもたらす経済効果

令和3年度の企業立地件数と実現した雇用数は。また、ここ数年素晴らしい成果をあげているが、新たに拠点を構えた企業の熊本市への評価と、過去3年間で誘致した企業による経済効果を問う。

質疑8 町内自治会における補助金の執行状況について

活動終了後に各自治会から提出される事業実施報告書や収支報告書などを精査することにより、問題点が把握でき、必要な指導や是正の勧告ができるのではないか。

質疑9 市役所庁舎建て替えに関する有識者会議について

- 有識者会議を立ち上げ予算上程。議会への予算説明は議事録の提出ということだったが、なぜ約束を守らなかったのか。専門分科会が会議非公開としたが、市長が公開してくれと言ったら公開されたのでは。
- 耐震性能を有しているという結論であった場合でも、他の理由で建て替えの判断をする可能性があるのか。耐震安全性について、建築基準法の水準にとどまらずといったことを会議では話しているようだがどうなのか。
- 専門部会で審議中にも関わらず、座長自ら建て替えた方がよいと受け取られる自分の考えを述べている。会議座長の公平性を欠いた議事進行に疑問を感じなかったのか。また、公平性の観点から市として指摘しなかったのか。

自 民 党

質疑1 水前寺・立田山断層調査により得た分析結果や情報の活用を

令和3年度実施の水前寺・立田山断層調査に関して引き続きの調査は。現段階で断層の存在が特定された地域へは情報を提供し、防災減災対策へ活用を。

質疑2 迅速な避難行動のための津波に関する情報について

命を守る避難行動や防災減災意識向上には情報が重要。熊本市沿岸の津波に関する調査結果では津波の想定最大値は3.4メートル。津波到達時間などの情報を収集し、沿岸地域の住民へ提供すべき。

質疑3 持続可能な農業基盤の確立とスマート農業導入促進について

国・県の事業活用により市の財政安定を図ることも重要だが、農業基盤整備の細やかなニーズに対し迅速に対応可能な体制を強化すべき。同時に、スマート農業導入促進事業の拡大を。

質疑4 効果的なプロモーション活動の展開を検証する指標におけるWebサイトの設定

検証指標には、特集記事数よりもアクセス数を設定するべきでは。



質疑5 You Tube 配信を使ったPRに対する認識

少ない視聴回数を踏まえ、動画配信によるPRの考え方は。

質疑6 You Tube 熊本市公式チャンネルの動画視聴回数について

再生回数2桁の動画が半数を占めるが、この再生回数をどう評価するのか。

質疑7 広報予算の効果的な執行の必要性について

人気動画には多額の制作費がかけられている。より多く視聴していただくためにさらなる調査・研究・検討が重要。

質疑8 仰松軒及び熊本城の修復保存にかかる費用について

文化財の修復保存には多額の費用がかけられているが、仰松軒と熊本城の修復保存にかかった費用と利用者数は。

質疑9 文化財の保存と活用のバランスについて

文化財の保存に多額の修復保存費用がかかっている。費用に対し十分な活用施策が行われているのか。

質疑10 職員の健康管理メンタルヘルスケアについて

高ストレス症状の対象者は職員全体の8.3%に達しているため健康被害防止の観点でコロナ関連の交付金を活用し福利厚生事業の拡充を行う必要があるのではないか。

質疑11 新型コロナワクチンの接種の有無による人権問題について

同調圧力の多発要因は、感染症やワクチンに関する正しくてタイムリーな高レベルの情報が定着していないことにある。そのため、啓発を強化すると共に人権擁護のシステム機能を有益なものにすべき。

質疑12 同調圧力防止のための広報啓発活動について

同調圧力や情報災害が発生しないよう正しい情報の見極めや発信力である情報リテラシーが求められる。そのため、確定的な論拠をもった公平公正な情報の流布が重要である。

公明党

質疑1 高齢者住宅バリアフリー改修費補助事業の積極的な周知を

この事業は、要支援・要介護認定を受けていない高齢者住宅のバリアフリー化に要する費用の一部補助を行うことにより、高齢者の居住の安定確保に向けた住宅整備を行う事業である。令和3年度実績は70件、補助金額は、非課税世帯が補助率2／3で上限12万円、課税世帯が補助率1／3で上限6万円だが、執行率は39.67%だった。対象者はたくさん居られると思われるため、収入制限の緩和、補助率、上限額のかさ上げや、回覧板で事業を紹介するなど、積極的な周知に取り組んでほしい。



質疑2 防災意識向上のために地域防災計画作成の推進を

地域防災力向上のために、地域版ハザードマップの作成推進だけではなく、住民自身が防災意識を共有しながら作成する地区防災計画の作成を推進していくべき。

質疑3 ふるさと納税の今後の展開

他都市へのふるさと納税で控除される税金を上回る寄付金となるよう、ふるさと納税のさらなる充実を図ってほしい。

質疑4 スクールカウンセラー配置の課題

スクールカウンセラーの配置や相談時間などに課題がある。具体的な相談内容の把握などを行い、問題点については強化を。

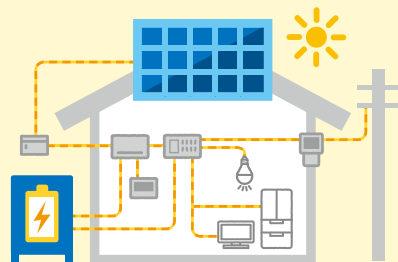
質疑5 フレンドリーオンラインの効果と課題

不登校対策に効果があると考えられるフレンドリーオンライン事業のさらなる推進に努めてほしい。

共産党

質疑1 地球温暖化・気候変動に対する本市の再エネ・省エネ対策について

太陽光、蓄電池、エネファーム、ZEH(ゼロエネルギーハウス)などへの設置助成については予算を増額し、再エネ・省エネの取り組みを積極的に進めるべきではないか。熊本連携中枢都市圏地球温暖化対策の2030年度までの温室効果ガス削減目標40%は、60%に引き上げるべきではないか。



締めくくり質疑（令和4年9月28日）

令和4年度 熊本市一般会計補正予算

- 新型コロナウイルスワクチン接種経費

令和3年度 熊本市各会計（公営企業会計を除く）決算

- コロナ禍での海外派遣職員の職務状況など
- 災害時の避難場所及び避難所の定義と指定
- 本市ホームページの検索システム
- まちなか再生プロジェクトの取り組み
- 都市の景観
- 中心市街地のまちづくりと地域経済活性化



分科会・委員会の審査概要

予算決算委員会から議案の審査を分担した各分科会と部門別に行われた各委員会の審査の概要は以下のとおりです。

総務

●避難所のトイレについて

体育館などトイレが屋外にある避難所については、台風などの際に雨風にさらされたり危険が伴うため、施設内のトイレ設置を検討してもらいたい。

●本庁舎等整備の在り方について

本庁舎等整備の在り方に関する有識者会議の耐震性能分科会の審議については、公開してしかるべきであり、公開に向けて執行部の努力不足であったことについて、厳しく指摘したい。



教育市民

●マイナンバーカードの取得促進について

交付率100%の目標達成に向け鋭意取り組んでももらいたい。



●学校体育館について

台風などの災害時に避難所として十分に機能を果たすよう、館内トイレの早急な整備に向け、財政当局に働きかけてもらいたい。

厚生

●児童家庭支援センター運営事業について

相談件数が当初の見込みよりも増えていることから、次期委託の制度設計にあたっては、現在の委託事業者から課題などの聞き取りを丁寧に行い、業務内容に十分反映してもらいたい。



●保留児童への対応について

保留児童が増加していることから、保育所あっせんの方法などに問題がないか現状分析を行い、保留児童解消に向け鋭意取り組んでももらいたい。

環境水道

●資源物持ち去り対策について

警察との連携強化をはじめ、本市公式ラインを活用した市民による持ち去り行為の通報と買い取り業者への指導を強化してもらいたい。

●熊本の水ブランディングについて

企業との連携による限定オリジナルデザインボトルの制作・販売を通じた取り組みを高く評価したい。今後も、さらなる販路の拡大に向け、さまざまな工夫を求めたい。



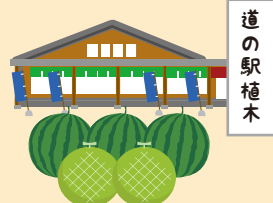
経済

●商工振興資金貸付事業について

中小企業の資金調達支援のための銀行への預託金について、融資実績が減少しているにも関わらず過去十年間金額の見直しが行われていないことを指摘するとともに、金融機関ごとの融資実績を踏まえた預託額の精査を行ってもらいたい。

●植木地域農産物の駅屋根増築事業について

スイカ最盛期における売り場拡大のための増築であるが、既設の売り場には地元以外の商品なども陳列販売されているので、農産物の収穫時期に応じた陳列や地元商品を優先的に配置するなど、売り場スペースの工夫に努めてもらいたい。



道の駅 植木

都市整備

●公共交通利用促進事業について

バス・電車無料の日の周知については、SNSなどだけでなく、従来から利用している広報媒体を最大限活用するとともに、利用者増につなげるために、利用方法など分かりやすい内容の周知に努めてもらいたい。



●市民協働による河川の美化活動について

維持管理費の地域負担や参加者の高齢化など、課題の改善を図りながら、継続した活動につながるよう鋭意取り組んでももらいたい。

可決された意見書

市議会では、国会または関係行政庁に意見書を提出することで、議会としての意思を表明します。第3回定例会では、1件の意見書が可決されました。

発議第19号 女性デジタル人材育成を強力に推進するための支援を求める意見書について

主な議決結果

各議員の賛否については、熊本市議会ホームページの議員名簿をご覧ください。

議案番号・件名	熊本自民	自民党	公明党	市民連合	共産党	議員 無所属	議決結果
議第146号 令和4年度熊本市一般会計補正予算	○	○	○	○	×	○ ○	可決
議第149号 熊本市防災基本条例の制定について	○	○	○	○	○	○ ○	可決
議第151号 熊本市職員の定年等に関する条例の一部を改正する等の条例の制定について	○	○	○	○	○	○ ○	可決
議第203号 熊本市手数料条例の一部改正について	○	○	○	○	×	○ ×	可決
議第207号 令和4年度熊本市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○ ○	可決

視察レポート

市議会では、委員会が所管の課題に対し審査や調査を行うため、他の自治体等の先進的な事業について行政視察を行っています。

総務委員会 令和4年10月12日(水)～10月13日(木)

【ところざわサクラタウン】

●ところざわサクラタウンにおける公民連携の取り組み

- ・COOL JAPAN FOREST構想の推進
- ・みどり・文化・産業が調和した地域づくりの推進と地域ブランド向上の取り組み

【デジタル庁】

●地方行政のDX

- ・20年後、半分の職員で市役所業務を行うためのDX化のイメージ
- ・行政手続きのオンライン化
- ・自治体の情報システムの標準化・共通化
- ・マイナンバーカードの普及促進



デジタル庁：地方行政DXの説明

環境水道委員会 令和4年7月12日(火)～7月14日(木)

【京都市】

●可燃ごみの焼却処理過程におけるバイオガス化システム及び

環境学習施設さすてな京都

- ・工場の設立経緯と検討事項
- ・余熱やバイオガスの利活用、事業実績
- ・公害防止対策や環境負荷低減方法
- ・環境学習施設設置に当たっての工夫



京都市：バイオガス化システムの説明

【秋田県】

●下水道の共同化・広域化

- ・共同化・広域化の背景、実績
- ・関係市町村との連携・役割分担
- ・新たな市町村との連携策

教育市民委員会 令和4年10月17日(月)～10月19日(水)

【横浜市】

●部活動指導員配置事業

- ・教職員の負担軽減の状況
- ・保護者、教職員、生徒の声

【文京区】

●肥後細川庭園・永青文庫

- ・肥後細川庭園の設立、命名の経緯
- ・永青文庫資料の活用

【八王子市】

●市立いずみの森義務教育学校

- ・小中一貫教育に適した教育環境の整備
- ・特色あるカリキュラム、教育課程の編成



横浜市：部活動指導員配置事業の説明

経済委員会 令和4年7月13日(水)～7月15日(金)

【岡山市】

●就農サポートセンター

- ・新規就農相談及び就農後の経営相談
- ・新規就農に係る各種支援事業、課題

【岡山県玉野市】

●玉野競輪場におけるデザイン・ビルド・オペレート方式

- ・包括委託導入の経緯、場内改修、運営、課題
- ・競輪場と観光の連携事業



広島市：包括委託導入後の成果と課題の説明

【広島市】

●広島競輪場における包括委託導入後の成果と課題

- ・包括委託導入の経緯、成果、課題
- ・今後の広島競輪場の再整備事業

厚生委員会 令和4年10月17日(月)～10月19日(水)

【名古屋市】

●重層的支援体制整備事業

- ・事業実施計画の概要
- ・モデル事業の実施

●子どもの権利擁護機関の運営

- ・設置までの経緯
- ・相談室の体制・相談実績・活動内容

【姫路市】

●ヤングケアラー対策の強化

- ・相談窓口の体制・実績
- ・関係機関との連携・支援体制



名古屋市：重層的支援体制整備事業の説明

都市整備委員会 令和4年7月26日(火)～7月28日(木)

【岡山市】

●岡山市バリアフリー基本計画及び公共交通事業

- ・岡山市バリアフリー基本計画の概要・特徴
- ・路面電車の駅前乗り入れ整備、路線環状化事業
- ・路線バス・路面電車の運賃無料DAYの取り組み

【神戸市】

●都市景観施策

- ・神戸市景観計画の概要・特徴、夜間景観の魅力向上の取り組み
- ・クラウドファンディングを活用した歴史的建築物の保全活用の取り組み

【姫路市】

●歩行者・公共交通最優先の取り組み

- ・トランジットモール化事業
- ・まちなかの回遊性向上やにぎわい創出の取り組み



岡山市：公共交通事業などの説明

トピックス

「熊本市防災基本条例」を全会一致で可決

災害時に市民等の生命、身体、財産及び暮らし並びに個人の尊厳を守るために、防災に関する基本的な考え方を示し、市、市民、事業者及び地域の防災組織の役割を明らかにするとともに、防災に関する意識の醸成を図ることにより、地域防災力の最大化を図り、もって現在及び将来の市民が安心して暮らすことができる真に災害に強いまちを実現することを目的とした「熊本市防災基本条例」を全会一致で可決しました。(令和4年(2022年)10月1日施行)

●自助、共助及び公助の役割

市民・事業者・地域の防災組織・市の役割や、避難所運営の考え方、帰宅困難者に係る対策、避難行動要支援者への支援等を定めています。

●情報の収集、分析及び発信

市による防災・災害に関する情報の取得に向けた環境整備、市民等の情報収集・行動等を定めています。

●多様性の尊重

被災者の年齢、国籍、性別及び障害の特性に関する多様性への理解と適切な配慮を定めています。

●復旧及び復興

早期の復旧の実施、協働による復興施策の実施などを定めています。

●災害の教訓等の伝承

平成28年熊本地震の記憶の風化防止に向け、災害の教訓等の活用、防災教育の推進、熊本地震の日などを定めています。



「熊本市防災基本条例」の施行に伴い、10月20日に「熊本市防災シンポジウム」が開催されました。

市議会からのお知らせ

第4回定例会は、11月30日(水)～12月20日(火)

詳しい会議日程は熊本市議会ホームページをご覧ください。

★傍聴についてのご案内

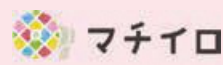
本会議を傍聴希望の方は、本会議の開催される日に議会棟5階、受付にお越しください。なお、傍聴される場合は、マスクの着用や検温、手指の消毒などの新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いいたします。

★インターネット中継をしています

定例会、臨時会の本会議及び予算決算委員会は、熊本市議会ホームページで生中継・録画中継を行っています。また、委員会は、無料動画配信サービス(YouTube)にて配信しています。詳しくは熊本市議会ホームページをご覧ください。

★市議会だよりは無料アプリ「マチイロ」からもご覧になれます

無料行政情報アプリ「マチイロ」へ市議会だよりを掲載しています。ご登録いただきますと、スマートフォン等で市議会だよりをご覧いただけます。最新号の発行をお知らせする他、平成30年度以降発行のバックナンバーもご覧いただけます。ぜひご登録ください。



マチイロ

検索

<https://machiiro.town/>



★市議会ホームページの音声読み上げサービスをご利用ください

ご高齢の方や視力の弱い方、目の疲れやすい方にも快適にホームページをご利用いただけるよう、市議会ホームページに音声読み上げサービスを導入しています。

★点字・音声版を発行しています

希望される方は、下記の議会局までお電話いただくか、必要事項(住所・氏名・電話番号・点字か音声のどちらを希望するか)を記載の上、メール・FAX・郵便にてご連絡ください。

★会議録の閲覧ができます

平成3年以降の定例会・臨時会会議録及び平成15年5月以降の各委員会会議録を熊本市議会ホームページに掲載しています。それより以前の分については、議会図書等で閲覧することができます。

★皆様のご意見をお寄せください

議会だよりをさらに良いものにしていくためにご意見・ご感想を募集しております。送付先：下記の議会局までお願いします。

年末・年始にあたり

公職選挙法の規定により、議員が年賀状等のあいさつ状を出すことは制限されておりますことから、年末年始のごあいさつは失礼させていただきます。皆様にはご理解いただきますようお願い申し上げます。

次のような事項につきまして、公職選挙法で禁止されています。

議員の寄付禁止

- 本人が出席しない場合の結婚祝や香典
- 地域の行事(祭り等)への寄付(御樽)や差し入れ
- 葬式の花輪、供花
- 病見舞い
- 入学、卒業祝い
- お中元やお歳暮



時候の挨拶状の禁止

- 答礼のための自筆によるものを除き、議員が年賀状や寒中見舞い等時候のあいさつ状を出すこと。



編集後記

議会広報委員会
(10名)



三森至加委員長



山本浩之副委員長



田中敦朗委員



光永邦保委員



吉村健治委員



齊藤博委員



高瀬千鶴子委員



島津哲也委員



荒川慎太郎委員



古川智子委員

熊本市議会のことを多くの市民の皆様にご覧いただきたい、そんな想いで広報紙を発行しています。コロナ禍の中、生活への影響が続きますが、紙面を通して市議会の活動をご報告することで、私たちの議会活動にご理解いただければ幸いです。

齊藤 博 議会広報委員

発行／熊本市議会
編集・文責／熊本市議会広報委員会

〒860-8601 熊本市中央区手取本町1番1号
TEL. 096-328-2684(議会局政策調査課)
FAX. 096-324-3284

電子メール
gikaiseisakuchousa@city.kumamoto.lg.jp

